

## 目標達成計画

作成日: 平成26年 3月 26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23 26	ケアプランが、様々な角度から入居者様を見つめ、支援していくという視点になってなく、広く関係者から意見を求めるという計画になっていない。	月に1回のカンファレンス時に、各担当者からの報告を基に、モニタリング及びケアプランの見直しを行っているが、家族等の意見を集め、ご家族の思いもプランに挙げ、入居者と共に目標を掲げていく。	ご家族が面会に来所されたり等の際に、CM又は計画作成担当者等と話し合う場を設け、本人ができる事を見て頂き、具体的な目標にご家族の声が反映するようにする。	6ヶ月
2	13	各職員が、研修や経験で得た能力を發揮できていない面がある。	各職員が持っている能力を發揮できる職場環境を作り、その能力が他の職員にも伝授できるようにしていく。	積極的に、必要な研修への参加、及び資格取得のための勉強会の出席を促すと共に、参加・出席しやすい労働環境作りと、能力が發揮できる職場環境作りを推進する。	6ヶ月
3	11	職員の意見反映について、若手の職員からの意見が少ない。	今以上に、入居者にとって、より快適な生活環境になるよう、また職員にとっても、働きやすい環境となるよう、話し合える環境を勤める。	月1回のカンファレンスにおいて、意見や改善案等を話し合える時間を設け、施設全体の課題となるものを管理者が把握する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。